

(令和元年度単年度経営計画)

(一財)京都市上下水道サービス協会	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	-----------------------

基本事項

所管局課	京都市上下水道局経営戦略室	本市出えん金	4,000 千円
基本財産/資本金	16,000 千円	本市出えん率	25.0 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	令和2年度
-----	-----	------	-------

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	漏水事故に伴う市民生活や企業活動への影響を最小限に抑えるため、24時間対応の緊急出動体制常時配置の継続によって、迅速な漏水修繕作業を実施する。 また、知識・技能を有した京都府内の排水設備工事責任技術者を育成し、適正施工を実現することによって京都府民の快適な生活環境向上に資するとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査・技術指導を適正に実施することによって、厳正な排水設備工事施行に貢献する。
財務面	受託収入の減少や公益目的支出計画の実施に伴う正味財産の減少に対応するため、事業運営収支の健全化を図るとともに、公益目的支出計画を安定的かつ確実に実施する。
組織面	事業運営の健全化を図るとともに、適正人員の配置を行うなど、事業環境の変化に対応できる効率的な組織体制の構築に取り組み、将来にわたり持続可能な組織運営を目指す。
その他	京都市における上下水道事業全体の業務執行の在り方の整理による、契約方法の見直しに対応するため、競争力を強化し、継続的な受託を目指す。

当年度の取組目標に対する意見

所管局	受託収入の減少や公益目的支出計画の実施に伴う正味財産の減少に対応するため、効率的な事業運営による事業運営収支の黒字を予定している。 今後も、より一層効率的な経営を行い、安定的かつ継続的な協会運営に努められたい。
-----	--

当年度の「今後の方向性」の進捗状況及び各取組に対する総括(※)

団体	
所管局	

(令和元年度単年度経営計画)

(一財)京都市上下水道サービス協会	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	-----------------------

本市のえん率引下げに向けた実施計画			
中期経営計画における取組内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		協会内でえん率の引下げ方法を検討	理事会でえん率の引下げ方法を決定
当年度目標	令和元年12月までに所管局にえん率引下げ方法案を提示し協議のうえ、令和2年3月の理事会において、えん率引下げ方法及び引下げ内容を決定する。		
当年度結果(※)			

(1)業務に関する取組

目標「排水設備工事の適正施行に貢献」	
中期経営計画における取組	排水設備工事責任技術者認定試験(実施機関:京都府下水道協会)に係る受験者講習等を実施し、京都府内の下水道排水設備工事従事者に対し下水道法等の法令知識や技術基準を修得させるとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査及び適確な指導を行うことによって、厳正な排水設備工事施行に貢献する。
当年度目標	協会職員が様々な研修等に参加することにより、職員レベルの向上を図り、排水設備工事責任技術者認定試験受験者講習を通じて、技能、知識を有した排水設備責任技術者を育成するとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査及び的確な指導を行うことによって、厳正な排水設備工事施行に貢献する。
当年度結果(※)	

指標	排水設備工事責任技術者認定試験合格率 (単位: %)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	50.0		54.0		55.0		56.0	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
		53.4	53.4	54.0	51.6	55.0		-

(令和元年度単年度経営計画)

(一財)京都市上下水道サービス協会	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	-----------------------

(2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:千円)
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考欄
	予算	見込	予算	実績(※)	予算	実績	
経常収益	1,016,200	1,033,523	1,045,300				
経常費用	1,021,200	1,019,662	1,050,300				
当期経常増減額	△ 5,000	13,861	△ 5,000				
当期正味財産増減額	△ 6,000	13,861	△ 6,000				
資産合計	—	—	—				
負債合計	—	—	—				
正味財産	—	—	—				
うち累積損益額	—	—	—				

目標1「事業運営収支の健全化」

中期経営計画 における取組	<p>事業運営収支（公益目的支出計画収支を除く正味財産増減額）は、鉛管解消に伴う漏水修繕受託収入の減少が影響し、さらに、公益目的支出計画の実施に伴う正味財産の減少に対応するため、毎年720万円の黒字を出すことによって、協会運営に必要なとなる運転資金等の財産を確保する必要がある。</p> <p>そのため、業務運営の効率化を図りながら具体的な経費削減策を検討・実施し、事業運営収支について、平成30～令和2年度の3箇年で計2,160万円（年平均720万円）の黒字化を図る。</p>
当年度目標	事業運営収支（公益目的支出計画収支を除く正味財産増減額）の健全化を図り、経費削減により協会運営に必要なとなる運転資金等の財産を確保する。
当年度結果 (※)	

指標	事業運営収支（公益目的支出計画収支を除く正味財産増減額）							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	7,200		7,200		7,200		7,200	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	94,600	93,663	7,200	126,929	7,200		—	

(令和元年度単年度経営計画)

(一財)京都市上下水道サービス協会				令和元年度経営計画 兼 経営努力結果				
目標2「公益目的支出計画の安定的かつ確実な実施」								
中期経営計画 における取組	公益目的支出計画に計上する上下水道局への特定寄附金及び公益目的事業費（上下水道関連啓発事業）を、計画どおり支出する。							
当年度目標	公益目的支出計画に基づき、特定寄附金7,200千円及び公益目的事業費（上下水道関連啓発事業）5,000千円を支出する。							
当年度結果 (※)								
指標	公益目的支出額 (単位：千円)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	12,200		12,200		12,200		12,200	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	19,400	19,468	12,200	113,068	12,200		—	
(3)組織に関する取組								
目標「適正人員の配置」								
中期経営計画 における取組	令和2年度の自律化に向けた事業環境の変化に対応するとともに、契約方法の見直しに対する京都市の動向を見極めながら組織体制を整備し適正人員数を配置する。							
当年度目標	現行業務を継続するための人員体制を維持するとともに、自律化に向けた事業環境の変化に対応するため組織体制の整備について検討を進める。							
当年度結果 (※)								
指標	適正人員数（職員総数） (単位：人)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	116		116		116		116	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	116	116	116	113	116		—	